学校便り１１月



令和8年 11 月 2 日
呉市立川尻小学校

人を大事にし，誰もが安心して過ごせる学校に
～いじめ撲滅キャンペーンの取組から～

川尻小学校では，１０月２５日から１１月 10 日まで「いじめ撲滅キャンペーン」を実施しています。その中の一つの取組として全校朝会で校長講話を行いました。「人を大事にすること」をテーマに，相手の気持ちを考え，思いやりのある言葉や行動を心がけることの大切さについて話しました。



まず，子供たちに「人を大事にするってどうすることなんだろう？」と問い，１枚の絵を子供たちに見せました。
「この絵を見てください，男の子と女の子が泣いています。みなさんは２人にどんな声をかけますか？」と問いました。子供たちは
「大丈夫。」「どうしたの？」「何かあったの？」
「先生の所に行こう。」
等と答えてくれました。子供たちは泣いている友達に気づき優しく声をかけたい，そして，力になりたいという思いをもっていることが伝わってきました。私は，そんな温かい思いにふれてとてもうれしく思いました。続けて，もう１枚の絵を提示しました。そして，「みなさんが言ってくれたような言葉をかけてもらったなら，きっとこの２人の悲しみは和らぐと思います。」と伝えました。



友達のよいところを見つけること，困っている人に声をかけること，相手の気持ちを考えて行動することこうした日々の小さな思いやりの積み重ねが，温かい人間関係を育み，安心して過ごせる学校づくりにつながります。

一方で，からかいや仲間外れ，無視などの行為は，相手の心を傷つけ，いじめにつながることがあります。たとえ遊びのつもりであっても，相手が悲しい思いをしていることがあるかもしれません。いじめは決して許されるものではなく，見過ごしてはならないことを子供たちに伝えました。また，困っている友達に声をかけたり，先生に相談したりすること，自分自身がつらい思いをしたときにも，一人で抱え込まず，周りの大人に助けを求めることの大切さについても多田教育長のメッセージビデオと合わせて話しました。

子供たち一人一人が，かけがえのない存在であり，自分自身も，周りにいる友達も，同じように大切にされるべき存在です。互いの違いや気持ちを認め合い，思いやりをもって関わることが，いじめのない学校への第一歩となります。

川尻小学校では，子供たちが安心して自分らしく過ごし，互いを認め合い，支え合える環境づくりに努めてまいります。ご家庭におかれましても，お子様の思いや日々の様子に耳を傾けていただき，学校と家庭が共に子供たちの成長を支えていければと願っております。



いじめ撲滅を呼びかけたあいさつ運動



心があたたかくなる「ぽかぽか言葉」

１０／２５日から「いじめ撲滅強化週間」です。

いじめ撲滅強化週間とは，「絶対にいじめをしない。許さない。」という思いをみんなが再確認する期間です。また，クラスで困っている友達や，休憩時間に１人で遊んでいる友達に自分から声をかけてさみしい思いをする人をなくそうとする期間でもあります。

そこで，そんな期間にするために「川尻ぽかぽか言葉」という取り組みを行います。期間は１０月３０日（月）～１１月１０日（金）です。内容は，専用の用紙に友達が聞いて心が暖まる言葉を考えて書いてください。書いたものは，クラスでそれぞれ掲示する予定です。学校にいる全員の心が暖まる期間にしていきましょう。

（運営委員会からの呼びかけより）

１１月に向けて ～健康に気を付け，実りある秋に～

朝晩の冷え込みが厳しくなり，秋の深まりを感じる季節となりました。日中との気温差も大きくなってきています。子供たちが元気に学校生活を送ることができるよう冬季用の衣服への変更をお願いします。（原則１１月１日が衣替えの日です。）

また，インフルエンザが流行する時期を迎えています。手洗いや換気などの基本的な感染症対策を続けるとともに，十分な睡眠やバランスのよい食事を心がけ，体調管理に努めていきましょう。ご家庭におかれましても，お子様の体調の変化に気を配っていただき，無理のない登校をお願いいたします。

さて，１１月７日（土）には，学習発表会を予定しています。子供たちは，これまでの学習の成果を発揮しようと，日々練習や準備に取り組んでいます。一人一人が自分の力を精いっぱい発揮するとともに，友達と協力しながら，一つのものをつくり上げる喜びを感じてほしいと願っています。当日は，子供たちの成長した姿をぜひご覧いただき，温かい拍手を送っていただければと思います。